

作成日：2025年11月14日

## 特定の動物医療施設\*で、2016年4月から2028年3月まで、獣医療従事者として放射線業務に従事された（またはされる）方へ

産業医科大学産業生態科学研究所 放射線衛生管理学では、以下の研究を実施しております。この研究は、放射線業務の際に、法令に基づき実施された個人被ばく線量測定の記録を利用して実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2022年3月23日制定 2022年6月30日施行）」により、対象となる教職員等の方々お一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の被ばく線量の情報が利用されることを了解されない方は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。なお、利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

\*研究協力施設：到津の森公園、福岡市動物園、大牟田市動物園、久留米鳥類センター、海の中道動物の森、九十九島動植物園、長崎バイオパーク、九州サファリパーク、熊本市動植物園、フェニックス動物園、平川動物公園、ネオパークオキナワ、沖縄こどもの国、海の中道水族館、大分マリーンパレス水族館「うみたまご」、かごしま水族館、長崎ペンギン水族館、美ら海水族館、海響館、あゆとも動物病院

### 1. 研究課題名

放射線管理区域内で検査を行う獣医療従事者の放射線被ばく線量実態調査に関する後ろ向き観察研究

2. 研究期間 2024年1月23日～2029年3月31日

3. 研究機関 産業医科大学

4. 研究責任者

産業医科大学 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学 助教 永元 啓介

### 5. 研究の目的と意義

本研究ではまず、放射線管理区域内に立ち入る獣医療従事者（獣医師・動物看護師・その他飼育員・実習生など、一時立ち入りを含む）を対象に、具体的な放射線診療内容（手技）毎の被ばく線量を調査することで、水晶体等価線量限度の引き下げが及ぼす様々な影響を見積もることを目的とします。

さらに、得られた放射線診療内容（手技）毎の被ばく線量の実態から、水晶体等価線量限度を超過する可能性の高い職種や個人を抽出することで、具体的な被ばく線量低減策を講じることが可能となるため、放射線による有害事象（主に視

覚障害性白内障) の発症防止につながります。

## 6. 研究の方法

本研究は、放射線管理区域に立ちに入る獣医療従事者の被ばく線量を、放射線診療内容（手技）ごとに分析することで、水晶体等価線量限度引き下げに伴う獣医療施設や個人への影響を見積もることを目的とした、後向き観察研究です。対象期間及び対象者は2016年4月から2028年3月（線量限度算定のためのブロック5年に相当）までに放射線管理区域に立ち入った獣医療従事者です。本研究は、各獣医療従事者に介入（業務改善の指示等）するものではありません。本研究は、被ばく管理が不適切な獣医療従事者を見つけることが目的ではありません。このため、仮に管理不備が見つかった場合でも、所属機関及び個人名を公表することはありません。しかしながら、測定線量を開示希望者には線量を通知いたします。

## 7. 個人情報の取り扱い

研究協力施設は、対象者による開示請求に対応するため対象者番号と実名の対応表を作成し、各研究協力施設内の鍵のかかる保管庫に保管した上で個人情報を徹底管理し漏洩を防止いたします。本学には、匿名化され、個人を特定することができない状態のデータのみが提供されます。データの提供に際しては、セキュリティを強化した暗号化ファイルをメールで送信する方法を採用します。

この研究の実施や得られた成果を学会や論文などに発表する場合には、対象者が特定できないように氏名などの個人情報を全て匿名化したデータのみを用い、個人情報は一切使用しません。

研究対象者が、研究対象者が識別される情報の利用の停止を申し出た場合には、その時点までに得られた情報は匿名化を確認した後に直ちに廃棄します。また、当該論文等の発表後10年間、試料（実験試料、標本）や装置など「もの」については、当該論文等の発表後5年間保存し、全てのデータは廃棄します。提供を受けた個人特定のできないデータは、研究責任者の管理の下で廃棄し、研究協力施設に残された個人を識別するための対応表も、完全に匿名化されたことを確認の後廃棄します。なお、個人の業務上受けた被ばく線量の記録は、法令の規定により廃棄できませんので、ご了承下さい。

## 8. 得られた情報の利用目的の範囲

- ・学術発表など研究目的：あり
- ・第三者提供：あり（論文投稿雑誌の要求がある際に限る）
- ・海外への提供：あり（論文投稿雑誌の要求がある際に限る）
- ・公的データベース等への登録：なし

## 9. 問い合わせ先

産業医科大学 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学 助教 永元 啓介

住所：〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号

電話：093-603-1611、内線 8684

e-mail: knagamoto@med. uoeh-u. ac. jp

## 9. その他

本研究参加による直接的な利益はありません。本研究で利用する個人の被ばく線量の情報は、法令の規定により得られたものであるため、謝礼等はありません。本研究の利益相反については、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており公正性を保ちます。